

令和5年度 冬の講演会 「次世代を支えるAI技術 技術士の新たな役割」開催報告

3月9日に、青年技術士交流委員会定例行事、冬の講演会が開催されました。

「次世代を支えるAI技術 技術士の新たな役割」をテーマとして、北陸地域におけるAI活用の事例に関して4人のプレゼンターから紹介していただきました。どの技術分野でも活用できるAIの基礎、生成AIの使い方を学ぶところから最新の応用事例に触れることができ、技術士として今後AI技術をどのように活用していくかを深く考える非常に有意義な講演会となりました。

【行事概要】 令和6年 3月9日(土) 13:00~17:00 ホスト会場開催・リモートのハイブリッド方式
参加人数 69名(ホスト会場12名・オンライン57名)

・講演内容

- ▶ ① 「技術士がやるべきこと、AIにやらせるべきこと」
- ▶ ② 「コンテスト等に向けたシステム開発におけるAIの役割」
- ▶ ③ 「AI革命:未来を創造するテクノロジーの最前線」

株式会社 ガゾウ

金田 篤幸氏

福井工業高等専門学校

小松 貴大氏

株式会社 新潟人工知能研究所

佐藤 修一氏

上坂 高寛氏



講演会の様子



講師を囲んだ記念撮影



フリートークの様子